



数学教育協議会 第17回春の全国研究集会のご案内

数学教育協議会は、発足以来70年「楽しくわかる算数・数学の授業」の研究・実践を重ね、多くの成果をあげてきました。このたび「第17回春の全国研究集会」を、昨年に続きオンラインで行います。本集会は、押しつけや詰め込みではなく、子どもたちの知的好奇心を育てる『なぜなぜ・のびのび・わくわくの授業』をめざしています。

明日の授業ですぐ生かせる「教員展・ポスター展」，“学びとは？”“教えるとは？”の根源的な問いかけに一石を投じる「全体会」，そして学校種別ごとの「分科会」を用意しました。オンラインの良さを生かしつつ実りのある集会にしたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしています。

数学教育協議会委員長 伊藤潤一



「算数が好き!」「数学はステキ!」そう言わせたい入魂の授業

こんな授業もあったんだ ~『目からウロコ』の算数・数学授業



数教協 HP

1. 日時 2024年2月3日(土) 13:00~16:00
4日(日) 10:00~17:00

2. 会場 ZOOMによるオンライン配信

3. 参加費 1,000円(学生無料)

4. 主催 数学教育協議会

後援 北海道教育委員会, 青森県教育委員会, 秋田県教育委員会, 岩手県教育委員会, 山形県教育委員会, 宮城県教育委員会, 福島県教育委員会, 長野県教育委員会, 群馬県教育委員会, 山梨県教育委員会, 茨城県教育委員会, 埼玉県教育委員会, 千葉県教育委員会, 東京都教育委員会, 神奈川県教育委員会, 愛知県教育委員会, 岐阜県教育委員会, 福井県教育委員会, 三重県教育委員会, 奈良県教育委員会, 和歌山県教育委員会, 滋賀県教育委員会, 広島県教育委員会, 高知県教育委員会, 熊本県教育委員会, 鹿児島県教育委員会, 沖縄県教育委員会

5. 申し込み方法, 他 (当日参加はできません)

<申込期間, 申し込み先>

1月8日(月)~1月31日(水) 申し込みフォーム(<https://forms.gle/EnUFpxACNQCnLoba8>)

<参加費振り込み期間>

1期:1月8日(月)~1月20日(土) 集会までに[要項]が参加申し込みの際に記載された住所に届きます。

2期:1月21日(日)~1月31日(水) 要項の送付が研究集会後になります。

参加者特設ページに「要項ダイジェスト」を掲載しますので、集会当日は利用して下さい。

<申し込みから当日までの流れ>

申し込みフォーム(<https://forms.gle/EnUFpxACNQCnLoba8>)へ必要事項を入力

→ 申し込み完了メールが届く(受付番号, 振込先記載) → 参加費振り込み(早めに振込みをお願いします)

→ 領収証送付 → 参加者特設ページのURLをメールでお知らせ

<問い合わせ先>

春の全国研究集会実行委員長:石川義人 (tel 042-736-6882 E-mail y_ishikawa@wako.ed.jp)

数教協組織局長:曾根由理恵 (fax 0422-56-9632 E-mail yurie-sonne@ad.cyberhome.ne.jp)



6. 主な日程

	12:30	13:00	14:00		16:00	
2/3(土)	受付	ポスター展 (私の提案) ①	分科会 (特別支援)			
	9:30	10:00	12:00	13:00	15:00	17:00
2/4(日)	受付	教具展, ポスター展(私の提案)②	昼食	全体会	分科会(小・中・高)	

7. 詳細

<2/3(土)>

12:30 受付

13:00~13:50 ポスター展(私の提案)①

14:00~16:00 分科会:特別支援

『18歳以降の人生に残したい算数・数学の力はなんだろう?』 拝郷 万理(奈良)

ミニレポート

『1年2組Sちゃんタイムやっています』 桑本 直子 (東京)

『ごっこ遊びで、かけ算を』 倉澤 明子(広島)

『これがあればできるよ!1年生』 森川 義幸 (熊本)

<2/4(日)>

10:00~12:00 教具展, ポスター展(私の提案)②

授業づくりのアイデアが広がる「ポスター展」、子どもたちが飛びつく教具の作り方がわかる「教具展」、オンラインでも楽しさが伝わるように準備しています。

12:00~13:00 昼食

13:00~15:00 全体会

「学ぶ楽しさ 教える楽しさ」 板垣 賢二 (日本福祉大学 教育・心理学部教授)

元小学校の教員。今は大学で教える板垣先生が、関わってきた子どもたちや学生といかに楽しく学び、教師としてのやりがいを感じてきたのかを語ります。教師になりたい学生、元気が出ない・悩んでいる教員の方、ぜひ参加ください。

15:00~17:00 分科会:授業実践の報告と討論

☆小学校1・2・3年 『かたちあそび~実物を扱った活動を通して~』 白石 恵一 (福岡)

『初めてのくりさがり』 堀 恭平 (東京)

☆小学校4・5・6年 『小学校の山場 小数の乗除』 金川 実可 (福井)

『平均』 松田 拓 (神奈川)

☆中学校

メインレポート

『エラトステネスの地球一周測定モデリング-zoomで北海道と東京をつなぐ』

大越 貴史 (東京) 金沢 杏 (北海道)

サブレポート

『小さな教材コレクションー相似・データ・文字式など』 大越 貴史 (東京)

『図形の実践』 金沢 杏(北海道)

☆高校

『三角関数の合成』 吉川 徹 (岐阜)

『塩が教える幾何学の実践』 前川 葉登子 (岩手)